

# 世界各国の地域性を熟知 ネイティブを惹き付けるWEBサイト制作

ポータル・ジャパン 村山慶輔社長

海外向けWEBサイト制作を支援するポータル・ジャパン（東京都豊島区）は、「英語」「中国語（簡体字・繁体字）」「韓国語」のネイティブスピーカーをスタッフに迎え、各国の地域性に配慮したサイト構築を提案している。

海外向けサイトを企画するにあたって重要なことは、閲覧者の関心がどこに向かうのかを理解することである。たとえば色に対する認識について、「信頼」という言葉を挙げる



と中国人なら「赤」、日本人なら「白」、欧米人なら「青」を想像する傾向があるのだ。

このように、一概に海外といっても人々のニーズには地域性がある。これに対応するのが、同社の多言語化サービスである。

「我社のサイト制作は単に日本語のサイトを翻訳するのではなく、制作からプロモーションに至るまでネイティブの視点を大切にすることが特徴です」（村山慶輔社長）

現在は年間50社100サイト以上の制作に携わり、英語版SEO対策についても支援実績を上げている同社。今後は海外WEBマーケティングの成長に合わせ、更なる成長を目指していく。

「信頼」という言葉を挙げる。独自のデザインを制作できるほか、サイト構築時に500種類もの機能を組み合わせて設定することができ、中でも特に好評なサービスは、他の支援会社であれば多くの場合不可能とされている。



「領収書発行」などの詳細設定。そして今年、同社が最も注力するサービスは「カスタムメイクシヨップ」である。従来のサービスにはない柔軟性を兼ね備えた同プランは、先行（予約）販売や定期購入など従来のASPサービスでは対応しきれなかった要望や、1万点を超える大型シヨップの運営にも対応するなど、サービス提供範囲の拡大要素として期待されている。同社は今後、このサービス普及に努め、さらに幅広い顧客ニーズへの対応を目指している。



さらに、同社のサービスは低予算という面でも好評を得ている。少数精鋭により固定費や人件費の無駄を省き、「ECCUBE」と呼ばれるWEBサイト構築のオープンソースを積極的に活用することで、他社の2分の1から3分の1の価格を実現しているからだ。現在はECサイト構築を主要事業とする同社。今後はコンサルティング業務にも着手したいと考えている。

## ショッピングカート

# GMOメイクシヨップ

三田村妙子 営業戦略部 マネージャー

### 2万2000件の支援実績 多彩なサービスでトータルサポート

2万2000店舗での導入実績を持つGMOメイクシヨップ（東京都渋谷区）は、サイト構築から運営開始後の販促活動まで、他社の追従を許さない圧倒的な数の支援サービスでクライアントのシヨップ運営をサポートしている。

同社は無料から月額1万5000円まで3つの料金体系でサービスを提供しているが、最も人気が高いプランは最上ランクの「プレミアムシヨップ」だ。現在約半数のクライアントが契約している同プランは、各シヨップがテンプレートではなく独自のデザインを制作